



東京湾再生官民連携フォーラム 平成 29 年度 第 1 回企画運営委員会

1. 開催日時 平成 29 年 6 月 6 日 (火) 16:00~18:00
2. 開催場所 スタндарт会議室 虎ノ門 SQUARE 店
東京都港区虎ノ門 1-15-10 名和ビル 4 階

3. 議事次第

《審議事項》

- (1) 平成 28 年度事業報告 (案)、決算 (案) 及び監査について
- (2) 平成 29 年度事業予算の修正について

《報告事項》

- (1) CSR-NPO 未来交流会 (マッチング交流会) について
- (2) 企業・行政等施設見学会について
- (3) フォーラム平成 29 年度通常総会について
- (4) 平成 29 年度 P T 活動報告
- (5) フォーラム法人化検討委員会 (第 2 回) 報告
- (6) その他

添削

4. 出席者 (敬称略)

來生委員長、佐々木委員、井上委員、岡田委員、吉田代理、星委員、笛木委員、工藤委員、田久保委員、木村委員、竹口委員、石澤委員、岡本委員、奥田代理、根木委員、佐藤代理、中岡代理、小野委員、稲津代理、樋口代理、土井代理、柳委員、佐久間代理、小山代理、細川(事務局)

5. 議事メモ

5-1 開会

■事務局確認事項

- ・配布資料の確認
- ・出欠確認
- ・新委員紹介:井上委員、岡本委員、近藤委員、笠原委員(欠席)

(1) 開会挨拶(委員長)

本年度第1回、企画運営委員会を開催する。どうぞよろしくお願いいたします。

5-2 議事

《審議事項》

(1) 平成 28 年度事業報告 (案)、決算 (案) 及び監査について

【決定事項】

平成 28 年度事業報告(案)、決算(案)及び監査は提案の通り承認された。

(事務局説明)

資料 1-1、1-2 説明



〈事業報告書について〉

- ・平成 28 年度事業報告書(案)は、前回 28 年度第4回の企画運営委員会で概略ご説明し、ご承諾を受けているので、追記した箇所を重点的に説明する。
- ・追記としては、「東京湾の再生のための行動計画(第二期)第1回中間評価」、3月14日以降の PT 活動の報告、パブリックアクセスに関する政策提案の手交の実施など。

〈決算(案)及び監査〉

- ・H28 年度は、総支出 4,222,153 円に対して、総収入 4,226,555 円となり、単年度収支では-79,147 円の赤字であるが、H27 年度からの繰越金 83,549 円により 4,402 円のプラス(翌年への繰越金)となっている。
- ・H29 年度は収入増の努力を図っていく。
- ・5月19日2名の監事から監査を受け、妥当かつ適正である旨の報告を頂いた。

〈監事・意見〉

「PT 活動が積極的に行われているので、もっと外部に公表していった方がよい。」との意見を頂いた。

- ・事務局としては、それぞれに適応した PT 活動の公表方法を検討し、努力していきたい。

【審議経過】

- ・石澤委員:「東京湾の再生のための行動計画(第二期)第1回中間評価」にあたり、各 PT 活動の協力に感謝する。さらに第二回評価に向けてのより良い協力、連携を図っていきたい。

(2) 平成 29 年度事業予算の修正について

【決定事項】

平成 29 年度事業予算の修正については提案の通り承認された。

(事務局説明)

資料 2 説明

- ・H29 年度の総会会場費の経費が低めに抑えられる見通しがついたため、3月時点の予算から一部修正したい。
- 総会会場経費を減額し、その分広報活動費を増額し、充実させる。

〈報告事項〉

(1) CSR-NPO未来交流会(マッチング交流会)について(事務局)

【報告】(事務局)

資料 3 説明

- ・企業の参加促進のため事務局内で工夫し、チラシを作成し、講演、NPO などのプレゼンテーションプログラムを用意した。NPO、企業の組織にメリットがある事例などを具体的にとりあげた。企業と NPO との交流を深めることを狙いとしている。

(2) 企業・行政等施設見学会について(事務局)

【報告】(事務局)

資料 4 説明



- ・本年度は千葉の新日鐵住金の施設見学で、実施に向けて調整中である。

(3) フォーラム平成 29 年度通常総会について (事務局)

【報 告】 (事務局)

資料 5 説明

- ・このフォーラムが官と民との連携で成立している特徴を踏まえて総会を実施していく。
- ・総会議案の一つとして役員改選があるので、引き続きご協力頂きたい。

(4) 平成 29 年度 P T 活動報告 (各 P T 長)

【東京湾大感謝祭 PT 報告】 (木村 PT 長)

資料 6-1 説明

- ・毎月 1 回の実行委員会を開催している。田久保実行委員長をもとにさまざまな方が委員会に出席いただけるようになった。
- ・今年は会場が分散するので、どう繋ぐか工夫が必要である
- ・海上保安庁さんの協力により海上でのデモンストレーションが予定されている。
- ・江戸前 PT からゾーン設定の提案があり、ゾーンでの実施企画を検討中である。
- ・神奈川県とイベントの連携を行う予定である
- ・出展ブースへの参加促進を引き続きお願いする。特に自治体の出展協力をお願いしたい。

【指標活用 PTP 報告】 (岡田 PT 長)

資料 6-2 説明

- ・二つのワーキンググループ (市民データ WG、データ整理・評価 WG) が活動を開始した。
- ・データ収集にあたり、海浜公園管理者のご協力をお願いする。
- ・事務局と相談して、協力 NPO のお名前データをフォーラム HP に掲載したい。

(5) フォーラム法人化検討委員会 (第 2 回) 報告 (事務局)

【報 告】 (事務局)

資料 7 説明

- ・フォーラムの特長である官と民が議論できる場を損なわずに、社会的信用度の向上を図ることを検討し、事務局機能の法人化を検討していく。今後は定款のひな形、具体的に文章を書きイメージづくりを行う。

《委員長》: 検討を重ねて今年度中には何らかの結論を出していく。

(6) その他

1) 話題提供: 東京湾環境講座の開催について

【報 告】 (石澤委員)

資料 8 説明

- ・5 月 27 日の東京みなと祭りにおいて、海上保安庁の測量船「拓洋」船内の部屋を使い、



東京都環境局とモニタリング PT 長にご協力いただき、環境講座を実施した。3 回で 50 名程度の参加があった。実際に東京湾の透明度や採水によりプランクトンの存在、ハゼから環境のことを考えてもらうプログラムを実施した。機会を見つけてこのような環境講座に取り組んでいきたい。

2) 東京湾環境一斉調査 参加者募集について

【報告】（モニタリング PT 長代理 事務局説明）

資料 9-1.9-2 説明

- ・平成 29 年 8 月 2 日に東京湾環境一斉調査が実施される。これにあたり、現在協力者を募集している。
- ・応募締め切りは、6 月 16 日（金）まで。参加は難しくないなので、是非ご協力をおねがいたい。周辺のみなさまにも呼びかけていただきたい。

3) 東京湾・公園めぐりスタンプラリーについて

【報告】（東京湾の窓 PT 長代理 事務局説明）

- ・東京湾の窓 PT が施設連携の活動を企画した。東京湾を体験できる東京湾岸の施設・公園をめぐってもらい、東京湾の自然に親しんでいただく市民向けのスタンプラリーである。事務局も応援していきたい。

4) 江戸前 PT について

【報告・意見】（江戸前 PT メンバー 藤橋）

- ・東京湾大感謝祭に向けて江戸前 PT ではスポンサーを募っているが、なかなか出展者が集まらず苦勞しているのが実情。大日本水産会のご協力を頂くことになっている。民間の食材産業の参加も予定している。

5) PT 長会議開催について

【報告】（事務局説明）

- ・今年度も PT 長会議を開催したいと思っている。事務局で検討し、日程等具体化したら、またご案内する。

以上